



Rotary



茂原中央ロータリークラブ 会報

世界に希望を生み出そう



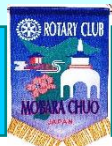
会長 杉江敏矢 幹事 居村龍二郎



クラブ創立 1993.1.12
 例会日 毎週火曜日/点鐘 12:30
 例会場 茂原卸団地組合会館
 事務局 TEL 0475-26-1515
 FAX 0475-26-1516

Emai mobarach.rc@gmail.com
<http://mobarachuo-rc.com>

- ★ ゴードン R. マッキナリー RI 会長
- ★ RID2790 鷗沢 和広 ガバナー
- ★ 第7グループ 諏訪 武士 ガバナー補佐



第 32 巻 通巻第 1386 号 第 28 号 例会通回 第 1391 回

★ クラブ会報委員長 片岡 太 ★ 副委員長 横堀 喜一郎

本日の例会プログラム

令和 6 年 2 月 6 日

(平和構築と紛争予防月間)

点 鐘 杉江 敏矢 会長
 ソ ン グ 四つのテスト
 誕 生 祝 1 名 (志田会員)

会長挨拶 杉江 敏矢 会長
 幹事報告 居村龍二郎 幹事

委員会報告
 ニコニコ

出席報告 担当委員会

1月30日例会

会長挨拶 杉江 敏矢 会長

皆さん、こんにちは。第7グループで年1回ゴルフをやることになっていますが、今回は当クラブが担当になっており、日付が先日の会長幹事会で、6月14日の金曜日に決まりました。ゴルフ場等々はこれから揉んで決めたいと思います。南茂原と思っていましたが、プロテストがあるということで一般の方は入場できないということでしたので、近くで候補を上げていきたいと思っています。

会長幹事会の際に、ガバナー公式訪問のお話がありました。今、1グループが終わってどんな感じなんですかって聞きましたら、例年はガバナーに議題を上げてお話するみたいな形でしたが、今回はガバナーが1時間喋りどうして、プロジェクトだけ用意してくれということでした。

今回は大網さんと合同で大網さんが場所提供などをしていただけます。ガバナーも終わり間際で、ガバナー補佐に全て任せてあるということはどうこういうことが無いということです。活動計画書と中長期戦略計画も出しているの、その時に質問があればということです。卓話が終わった後に質問を言ってくれということです、その場で何人かあてられて質問するような形になるかと思います。

あと、IMの話がありました。2月20日ヴィラそとぼうであります、卓話の先生が見えてお話しして、質問形式でやるような話でした。ガバナー補佐もこのIMで大まかな行事的な仕事は終わりかなという話をしていました。その際に懇親会が立食の形であるようです。来週は理事会がありますので、理事会の際に2月3月4月までの予定が決まって来るとお思いますので、その際にお話したいと思えます。

皆さんまたインフルエンザが流行っているみたいで、うちの下の子どもこども園に行っているんですけども、学級閉鎖があったりとかしています。コロナもまた変異して第10波とってました。うちの子ども熱が出たんですけど調べたらインフルでもコロナでもなかったということで安心しております。皆さんも体調管理の方よろしくお願ひします。僕の挨拶はこの辺にさせていただきます。ありがとうございました

幹事報告 居村 龍二郎 幹事

●地区 (回覧)

- ①2023-24 年度ロータリー財団統括委員会 財団資金管理・寄付推進委員会より、2023年12月MCRレポート
- ②米山記念奨学委員会より、「世話クラブ引き受けお願ひのご案内」
- ③ロータリー財団より、定期寄付推進のご協力

- ④ 鶴沢和弘 ガバナー事務所より、2023 年決議審議会決議案提出のお願い
- 例会案内 (回覧)
特になし
 - 会報受信 (回覧)
特になし
 - その他 (回覧)
 - ・ 公益財団法人ロータリー日本財団より、確定申告用領収証について

ご挨拶

志田 延子 会員



先週、杉江会長から私に
関してお話してくださった
ということですが、5 期議
員をさせていただきました
が、“こういう町にしたい”
といった自分のしたい
ことって議員では出来ない
んだなってことを痛感しました。前々から一
宮の町のあり方ってというのはどうなんだろう
なと思っていました。一宮は歴史や文化、玉
前神社もごさいます。そういったことを活か
して、もっと町づくりについて考えなくては
いけないんじゃないかなと思っています。
オリンピックがありました。それもレガシィ
として一宮町の歴史です。ですが全くそうい
うようなことも失せています。だからこれ
はもう致し方ないと思って町長選挙に立候補
することにしました。一生は一生だし何とし
てでも、私の大好きな一宮町を『さすがに一
宮だな』って言われるような町にしたいな
と思いました。いろいろな施策もありますが、
記者の方に「志田さん、何処に行っても皆同
じようなこと言っているから、志田さんの思
いを伝えればそれが一番いいんだよ」って仰
ってくれたので、その言葉を糧にして、何と
してでも歴史のある一宮町を『元気なさが
に一宮だね』って言われるような町に町民の
方と一緒につくっていったらと思っていま
す。申し訳ないんですけども、今の一宮町
は情報もなかなか出てないし、もっともっと
町の方達の意見を聞いて 1 期 4 年、町政をや
って行って、そしてその後は次世代に任せ
たいなと思っています。
1 期 4 年もこの歳ですので怖いものないで
すから、一生懸命で何処でも死に物狂いにな
ってお願いに上がったとか、皆さんにお話
を聞いてもらったりして、そして一緒にな
って町づくりをしたいと思っております。
以上でございます。ありがとうございます。



会員卓話

「能登半島地震から見えること」



片岡 太 会員

皆さん、こんにちは。
本日は元旦に能登半島地震
がありまして、仕事柄地震
についての話をしてみよう
かなと考えて参りました。

よろしくお願ひいたします。

皆様のお手元にあるこの資料、まず、雲の
写真ですが、この雲実は 1 月 23 日朝の 8 時
に圏央道の長南方面から木更津に向けて走
っている時、車の中から撮った写真です。

“レンズ雲”という雲ですが、なかなかこの
曇は見ません。地震雲はよく棒状の雲がパ
ッと長くあるのを地震雲って一般的には言
いますが、レンズ雲は珍しいなと思いました。
レンズ雲は雨の前兆ですが地震の前兆とい
う資料もありまして、出てから大体 1 週間
以内に地震が起こると言われています。

大体震度 5 位の地震が起こるといふに言
われています。1 月 23 日にこの写真を撮
って 28 日の日曜の朝 8 時 59 分に東京湾
を震源地とする地震がありました。千葉県も
震度 3 位だったと思います。マグニチュー
ドにすると 4.6 位だったと思います。

資料 2 枚目ですが「MEGA 地震予測」と
あります。1 月 10 日の矢部義明さんのフ
ェイスブックで MEGA 地震予測が発信さ
れていました。凄いなと思ったのは、2
枚目にありますように 1 月 10 日に発信
されているのに 31 日までにマグニチ
ュード 5.5±0.5 の地震が起こると予
測されていたんですね。

28 日にきた時にこの MEGA 地震予
測は凄いなってビックリしました。この
MEGA 地震予測は、国土地理院が設置
した観測点に加えて NTT ドコモの協
力を得て独自に電子観測点を設置して、
たえず動き続ける日本全国の地表を
リアルタイムで人工衛星から見守るこ
とで地表の異常を検知して大地震の発
生を予測しているものです。これは東
大の名誉教授が主導になって今やっ
てます。

石川県って岩盤が強いと言われてい
るにも関わらず今年は元旦から起き
ました。1 月 1 日 16 時 10 分穴水町
北東 42 キロ、マグニチュード 7.6
震源の深さは浅かったんです。16
キロ、だから結構被害が大きかった
と思います。

輪島で震度 7 を記録したんですけども、
きっとヤバイなあと考えた方も多
いと思います。震度 7 を過去記録
した地震はどんなのがあったのか
なと思って調べてみました。

過去の震度 7 を記録した地震は、
1995 年の阪神・淡路大震災
2004 年の新潟県中越地震
2011 年の東日本大震災
2016 年の熊本地震
2018 年の北海道胆振東部地震

この 5 つが震度 7 を過去記録した地震となっております。ただ大津波だった東日本大震災のマグニチュード 9 というのがとびぬけていますが、今回の能登半島地震もマグニチュード 7.6 と 2 番目に大きい地震だったんですね。能登半島地震は今までの大地震では見られなかった現象が起きています。

4 枚目の漁港の写真ですが、4 m もの海岸隆起というのは地震学として観測データが集まるようになった 20 世紀以降では国内初ということでした。この地震は、岩盤面が押し合うことで断層面である割れ目を境に一方が盛り上がる形で岩盤が動き、揺れが生じる地震の典型です。特徴は岩盤が上下に動くから海水を押し上げたり引き下げたりするから津波が起きやすかったという地震だったそうです。

我々千葉県では 1987 年 12 月 17 日に千葉県東方沖地震がありました。震源地は海岸から近かったんです。だから津波こそ起きなかったけれど、一宮海岸沿いの道路はぐにやぐにやに波打っていました。今後の千葉県の地震予測に関しては、首都直下型地震というのが今後 30 年以内に 70% の確率で起こると言われています。首都直下型地震で影響のあるのは東京、茨城、千葉県、埼玉、神奈川、山梨とこの南関東地域の何処かを震源として起こると言われています。それを全部含めて首都直下型地震というようです。これもマグニチュード 7 クラスの地震というふうに予測されています。

次は「備えて安心地震保険の話」です。国には自然災害において、被災者生活再建支援制度というものがあって、これは全壊で最大 300 万の支援があります。建物住居のみで、300 万支援されるというだけの話です。そこでこの備えの話になります。地震保険を扱う会社が 22 社です。1964 年の新潟沖地震があって、その 2 年後に地震保険ができました。

資料①何で払われるかという「地震・噴火・津波」

②は「当面の生活を支える保険」

③は「地震保険はなぜ必要？」

④は地震保険は火災保険の上乗せでしか入れなくて、火災保険ありきで+地震。

⑤は建物と中身の家財に入りますとか、ありますけれども

⑥が「保険料」です。お分かりのように支払リスクが高い地域ほど高くなっています。

この千葉、東京、神奈川、静岡は下の方にあるということは一番日本全国でも支払保険料が高い＝リスクがあるというふうに思われています。

⑦に「割引制度」とかもあるんですが、新築年を確認することによって安く入れる場合があります。10%引きになります。昭和 56 年 6 月 1 日以降の新築の家は地震保険割引が 10%引いたりもします。

⑧は「支払われる保険金」ですが、非常に曖昧になっています。必ず鑑定人が損害を見に行かないと払えない保険です。一部損のところというたとえば建物火災保険 2000 万だとすると地震保険は半分の 1000 万しか入れない。屋根瓦が壊れて修理費 200 万その他諸々合わせてトータル 350 万位壊れちゃったねってなった場合にいくら払われるものかという、この場合は損害額 3% から 20% の間の評価になるんで契約金額の 5%。350 万の損害があるのに 1000 万の 5% の 50 万しか払われない。これが地震保険です。それなのに滅茶苦茶高い。

千葉県は火災保険契約者の 64.7% が地震保険に入っています。千葉県は、一番確率が高いと言われている地域ではあるんで気にしてみても如何かなと思います。

また最後の 2 枚がいろいろ災害の備えのマップが作れますよとか、地震保険の払われ方はこうですよ、という資料がついているので、お暇な時にでもご確認して貰えればと思います。以上でございます。



《 レンズ雲 》



出席報告

例会日	会員	出席	MU	欠席	免除	出席率%
1/30	26	18	4	4	1	84.62
1/16	26	15	5	4	2	83.34

— 地区スローガン —

「Bring up Engagement エンゲージメントを育もう」

2024 年 2 月

国際ロータリー第 2790 地区
2023-24 年度 ガバナー
鶴沢 和広 (千葉若潮 RC)

月信2月号に寄せて

2月は「平和構築と紛争予防月間」です。

ゴードン R・マッキナリーRI 会長は Create Hope in The World のメッセージに込めて世界の平和を願っています。

2022 年 2 月 24 日に始まったロシアのウクライナへの侵攻は未だに出口の見えない泥沼化の様相を呈しています。また新たにパレスチナ自治区での紛争が始まり、ニュースでは罪のない多くの市民が病院に運ばれる光景を目にします。その他アフガニスタンやイエメン、シリア、南スーダン、ミャンマー、ソマリア等々多くの国や地域が戦争・紛争下にあります。戦火を逃れた難民の数は 2022 年時点で 8200 万人以上であり、とても残念な事にその数はもっと増えています。

ウクライナから隣国ポーランドへの難民の数は現在でも 200 万人以上です。先日、駐日ポーランド共和国大使館でパウエル・ミエウンスキー特命全権大使にお目にかかりましたが、ポーランドには難民キャンプはなく、すべての難民を家庭で受け入れているそうです。素晴らしいポーランドの方々から心から敬服するばかりです。そして日本でも 2568 人 (2023/11/29 現在) のウクライナ難民が生活しています。しかし、世界中の多くの難民は暖かい食事やベッドがあるわけではありません。テントでの生活を余儀なくされ水や食料に不自由している難民の方が圧倒的に多いのです。世界中の難民が安全になった母国へ帰れる日が一日も早く来ることをみんなで祈りましょう。

さて私は、クラブへの公式訪問の真ただ中にあります。このガバナー月信2月号が皆様のお手元に届くころは丁度半ばに差し掛かった頃で、毎日東奔西走していると思います。それぞれのクラブの皆さんと意見交換出来ることはとても楽しく有意義です。クラブの実情や特色、そしてクラブビジョンを伺い少しでも効果的なアドバイスが出来ればと思って会長幹事との懇談会や例会に臨んでいます。会員の減少に伴いクラブ運営上の予算や奉仕活動費の捻出が厳しくなって苦慮しているクラブ、会員の世代間の意見の隔たりから新しい方向性が出せないでいるクラブ、会長に成り手がいなくて困っているクラブ等などクラブの抱える悩みは様々ですが会員の皆様が笑顔で問題を解決しようと取り組まれている姿勢を拝見して頼もしく思えました。また入会歴の浅い会員へのラーニングで地区の支援に期待を寄せているクラブも多くありますのでガバナー補佐の方々や地区ラーニング委員会とクラブへの支援について協議していきたいと考えています。私がガバナーを務める年度は残すところ4ヶ月となり満足の頂ける効果は出せないかもしれませんが地区戦略計画委員会にラーニング体制の在り方を提案して次年度以降に継続できるよう努めて参ります。

(国際ロータリー第 2790 地区公式ホームページより、ガバナーメッセージ)